

サークル・サークル

Vol.54

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

Studio BALL県北校

メンバー30人(5月15日現在)
代表：川村 絵里果＝駅前二区＝

◎開校何年目？きっかけは？

令和2年6月に開校し、2年目です。学校の体育授業で必修となり、ダンスが身近に感じられるようにたったためか、県北地域から盛岡のスタジオに通う生徒が増えてきたことと、当スクールインストラクターに県北出身者がいたことがレッスンを始めたきっかけです。

◎どんな思いで活動していますか？

「ダンスで地元を元気に！」をコンセプトに活動しています。コンテストやオーディションなど岩手にいながらも挑戦できる環境づくりにも努めています。



◎活動の効果は？

リズムに合わせて リズムに合わせて踊る生徒たち



体全体を使い、表現するため、リズム感や体幹が鍛えられます。

また、インストラクターや仲間と振り付けを合わせて踊ることで、一体感や協調性を育むことができます。

◎今後の目標は？

踊る側、見る側の両方が楽しめるダンスで地元を元気にしていくことが目標です。去年は、県北校開校1年目ということと、新型コロナウイルス感染症の影響で、発表の場がありませんでした。今後は、さまざまな地元のイベントに参加させてもらえるよう、精一杯レッスンに取り組み、技術や表現力に磨きをかけていきたいです。

◎活動日・場所は？

月2回、木曜日と土曜日に3クラスに分かれ、川村スタジオでレッスンしています。初心者でも気軽に始められるように、丁寧に教えていますので、いつでも見学・体験にきてください。

■問い合わせ先 高橋(☎019-601-2636)

今日は、安代地区の「手焼き麴」職人を紹介します。たまたま立ち寄った店で、機械化が進む中でも手焼きに誇りをもって焼き続ける職人さんがいることを知りインタビュー。聞けば長年、一流老舗料亭にも卸している歴史ある店とのこと、麴を作る熟練の手つきに感動しました。焼きたてを味

八幡平市民となつてあつという間に一年が過ぎました。去年は、イベントが軒並み中止となり、先輩協力隊と取材先探しに頭を悩ませる日々が続きました。そんな生活が続く中で、特別じゃない日常の中にあるたくさんの魅力に触れることができたので、紹介していきます。



今月の担当
吉田 裕香 さん



丁寧に焼き上げられる麴

移住者や市で暮らす人へのインタビューを中心に市の情報を市内外に発信しようと始まった八幡平市移住・定住情報サイト「はちまんだい通信」も2周年を迎えることができました。3年目は、市の魅力を深掘していき、大好きな八幡平市を動画を通じて発信していきますので、ぜひ、チェックしてみてください。

わってみると、これまで食べていたものとは比べものにならない味わいに感激しました。言葉で表現しきれない部分は今後、動画で紹介していきます。

地域おこし協力隊だより Vol.85